

リステラス星圏史略
0-2
四界神話

(講談社投稿用)

霧樹里守 is 土岐真扉

目次

【 移転 の お知らせ 】	1
(草稿)	
偉大なる蜥蜴のすがたをした界母神マンマ・ワァガは、ある時、苦勞して産み 落とした卵の数が4個にもなるのに気がついて驚いた。	5
その色は、鬱金。 (2017.06.29.)	7
(没原稿)	
(借景資料集)	
奥付	
奥付	15

【 移転 の お知らせ 】

- ☆
- ☆ 超～大幅に！ 加筆&改稿した2023年版、
- ☆
- ☆ こちらに移転しました。
- ☆
- ☆
- ☆ 『 試験に出る 宇宙史 』
- ☆
- ☆ ... 《リス テラス 星圏》史略 概論
- ☆
- ☆
- ☆ <https://novelpia.jp/novel/3862>
- ☆
- ☆

=====

(投稿用原稿)

(草稿)

偉大なる蜥蜴のすがたをした界母神マンマ・ワァガは、ある時、苦勞して産み落とした卵の数が4個にもなるのに気がついて驚いた。

<http://85358.diarynote.jp/201706020633514131/>

<http://85358.diarynote.jp/201706020633514131/>

2017年6月2日 http://85358.diarynote.jp/?theme_id=18

偉大なる蜥蜴のすがたをした偉大なる界卵母神マンマ・ワァガは、ある時、苦勞して産み落とした卵の数が4個にもなるのに気がついて驚いた。

これは一人では育てきれない。

そこでこたびの卵たちの姉たちや兄たちである若い神々に助力を求めることにした。

*

姉神リーシェンサラルは心をひきしめた。

*

兄神グァヒギルグをとりまく数多の小神たちはわっと沸き立った。

*

妹神マライアヌは嬉しくて躍り出した。

*

弟神ティアスラルは思わずため息をついた…。

その色は、鬱金。 (2017.06.29.)

その色は鬱金（うこん）。と、女神が定めた。

界を彩るきほんのいろどりは鬱金と燦銀。透かし硝子に地紋様。

界を卵に見立てて四部に分け、塔と螺旋と回廊と街道とを優雅に繊細に、かつ無駄や無理や淀みや隙のない、完璧な都邑を描いた見取り図に、界の下位神らは、誰もが見惚れた。

(没原稿)

(借景資料集)

奥付

奥付

リステラス星圏史略

(講談社投稿用)

0 - 2

四界神話

../../../../book/115206

著者：霧樹里守 is 土岐真扉

著者プロフィール：../../../../users/masatotoki/profile

感想はこちらのコメントへ

../../../../book/115206

電子書籍プラットフォーム：パプー (<https://puboo.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト

リステラス星圏史略 (講談社投稿用) 0-2 四界神話

著 霧樹 里守 (きりぎ・りす)

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
